

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0110

作業主管理	保管希望日時	2020年5月14日		(木)	8:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1F メガフロート水処理・除染他業務委託							
	発生場所	メガフロート					2020/4/22	2020/4/22	2020/4/22
	作業主管G	1～6号機械設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
G記入欄	線量測定年月日	2020/3/25	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-117	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	金属ガラ(鋼材)	B 01	D A	4 m ³	10 μSv/h	10 μSv/h	無	
	2	不燃物その他(PE配管電極)	B 10	D B	1 m ³	10 μSv/h	10 μSv/h	無	
	3								
	4								
	5								
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0111
				2020/4/22
調整後保管日時		2020年5月14日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ(鋼材) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/14 8:15	3 m ³			1
	2	1	不燃物その他(PE配管電極) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/14 8:15	2.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0026

作業主管理	保管希望日時	2020年5月12日		(火)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H4エリア (GN-25北)					2020/4/24	2020/4/24	2020/4/24	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2020/4/22	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号 T-ICWBL-04	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	可燃物 木材類	A	03	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。
一般持ち込み

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0131
				2020/4/24
調整後保管日時		2020年5月12日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/12 8:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013803 - 0026

作業主管理	保管希望日時	2020年5月12日		(火)	9:30	承認	審査	作成
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事						
	発生場所	H4エリア (GN-25北)				2020/4/24	2020/4/24	2020/4/24
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
線量測定	線量測定年月日	2020/4/22	測定者			測定器名	ICWBL	
						管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
		①	②	③				β+γ 線量率
	1	可燃物 木材類	A 03	D B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
記入欄	2				m ³			
	3				m ³			
	4				m ³			
	5				m ³			
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み							

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0132
				2020/4/24
調整後保管日時		2020年5月12日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/12 9:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0026

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月13日	(水)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H4エリア (GN-25北)			2020/4/24	2020/4/24	2020/4/24			
	作業主管G	土木水対策設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/4/22	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	木材類	A	03	D	B	3 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2	ホース類	C	03	D	B	2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0133
				2020/4/24
調整後保管日時		2020年5月13日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2		ICWBL	F1-ICWBL-163
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 8:00	0.5 m ³			1
	2	1	ホース類(→H)④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 8:00	0.1 m ²			2
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0026

作業主管理	保管希望日時	2020年5月13日		(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H4エリア (GN-25北)					2020/4/24	2020/4/24	2020/4/24	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2020/4/22	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	塩化ビニール類	B	05	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2	プラスチック・ビニール	A	02	D	B	2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
入欄	3	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	4	難燃物その他	C	04	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	5						m ²			
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0134
				2020/4/24
調整後保管日時		2020年5月13日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2		ICWBL	F1-ICWBL-163
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	塩化ビニール類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 9:30	0.1 m ²			2
	2	1	プラスチック・ビニール ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 9:30	1.2 m ²			1
	3	1	可燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 9:30	0.4 m ²			1
	4	1	難燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 9:30	0.2 m ²			2
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木	02	伐採木(幹・根)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0026

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年5月14日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H4エリア (GN-25北)				2020/4/24	2020/4/24	2020/4/24		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/4/22	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04	
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③						
	1	難燃物 ゴム類	C 01	D B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	2				m ³					
	3				m ³					
	4				m ³					
5				m ³						
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0135
				2020/4/24
調整後保管日時		2020年5月14日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/14 9:30	6.2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0110

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年5月12日		(火)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F メガフロート水処理・除染他業務委託								
	発生場所	メガフロート					2020/4/23	2020/4/23	2020/4/23	
	作業主管G	1～6号機械設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/3/25	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-117	
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③						
	1	係留ロープ	A 04	D	A	5 m	10 μSv/h	10 μSv/h	無	
	2					m				
	3					m				
	4					m				
5					m					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ・フレコンバック収納										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0138
				2020/4/24
調整後保管日時		2020年5月12日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	係留ロープ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/12 8:30	5 m			1
									m			
									m			
									m			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0110

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年5月13日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F メガフロート水処理・除染他業務委託								
	発生場所	メガフロート					2020/4/23	2020/4/23	2020/4/23	
	作業主管G	1～6号機械設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/3/25	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-117		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	係留ロープ	A	04	D	A	5 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無
	2						m ²			
メ モ	3					m ²				
	4					m ²				
	5					m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ・フレコンバック収納										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0139
				2020/4/24
調整後保管日時		2020年5月13日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	係留ロープ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 8:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0110

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2020年5月13日		(水)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F メガフロート水処理・除染他業務委託									
	発生場所	メガフロート						2020/4/23	2020/4/23	2020/4/23	
	作業主管G	1～6号機械設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/3/25	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-117	
G 記 入 欄 メモ	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	係留ロープ	A	04	D	A	5 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ・フレコンバック収納											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0140
				2020/4/24
調整後保管日時		2020年5月13日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	係留ロープ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 11:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0110

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年5月14日	(木)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F メガフロート水処理・除染他業務委託								
	発生場所	メガフロート			2020/4/23	2020/4/23	2020/4/23			
	作業主管G	1~6号機械設備グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2020/3/25	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-117		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	係留ロープ	A	04	D	A	5 m ³	10 μSv/h	10 μSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

注: α有、β・α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
・フレコンバック収納

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0141
調整後保管日時				2020年5月14日
				11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	係留ロープ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/5/14 10:45	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0110

作業主管理	保管希望日時	2020年5月15日		(金)	11:00		承認	審査	作成			
	作業件名	1F メガフロート水処理・除染他業務委託										
	発生場所	メガフロート						2020/4/23	2020/4/23	2020/4/23		
	作業主管G	1～6号機械設備グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
G記入欄	線量測定年月日	2020/3/25		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-117	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
					①	②	③					
	1	係留ロープ			A	04	D	A	5 m	10 μSv/h	10 μSv/h	無
	2								m			
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ・フレコンバック収納											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0142
調整後保管日時				2020年5月15日 11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	係留ロープ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/15 10:40	5 m			1
									m			
									m			
									m			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ欄												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・UIS類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0110

作業主管理	保管希望日時	2020年5月15日		(金)	11:00		承認	審査	作成
	作業件名	1F メガフロート水処理・除染他業務委託							
	発生場所	メガフロート						2020/4/23	2020/4/23
	作業主管G	1～6号機械設備グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
線量測定	線量測定年月日	2020/3/25		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	
							管理番号	F1-ICWBL-117	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無
		①	②	③					$\beta + \gamma$ 線量率
	1	係留ロープ	A	04	D	A	5 m	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h
入 欄	2					m			
	3					m			
	4					m			
	5					m			
	メモ	注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 ・フレコンバック収納							

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0143
				2020/4/24
調整後保管日時		2020年5月15日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	係留ロープ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/15 10:40	5 m			1
									m			
									m			
									m			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	状態		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
				D:乾燥, W:湿気有									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013803 - 0003

作業主管理	保管希望日時	2020年5月11日		(月)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	地下貯水槽漏洩に伴う調査業務委託									
	発生場所	地下貯水槽Ⅱ北側資材置場					2020/4/24	2020/4/24	2020/4/24		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
線量測定年月日	2020/4/22	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-38		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
		①	②	③							
		1	可燃物その他	A 04	W B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
		2	紙・ウエス類	A 01	W B	3 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
入欄メモ	3	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	W B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
	4				m ³						
	5				m ³						
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0170
調整後保管日時				2020年5月11日 9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
入欄メモ	1	1	可燃物その他④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/11 9:30	0.8 m ³			1
	2	1	紙・ウエス類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/11 9:30	2.3 m ³			1
	3	1	プラスチック・ポリ・ビニール類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/11 9:30	0.2 m ³			1
	3	2	プラスチック・ポリ・ビニール類(→H)④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/11 9:30	1.5 m ³			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ欄	
-----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月15日		(金)	9:00	承認	審査	作成	
	作業件名	地下貯水槽漏洩に伴う調査業務委託							
	発生場所	地下貯水槽 II 北側資材置場					2020/4/24	2020/4/24	2020/4/24
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/4/22	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-38
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	難燃物その他	C 04	W B	4 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	ゴム類	C 01	W B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3				m ³				
	4				m ³				
	5				m ³				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0171
				2020/4/24
調整後保管日時		2020年5月15日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2		ICWBL	F1-ICWBL-163
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/5/15 8:40	0.5 m ³			2
	1	2	難燃物その他(→H) ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/5/15 8:40	3 m ³			2
	2	1	ゴム類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/5/15 8:40	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015204 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月13日		(水)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	2020年工事用重機・車両の管理・運用委託									
	発生場所	スラッジャード					2020/4/24	2020/4/24	2020/4/24		
	作業主管G	保全計画グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/4/24	測定者		測定器名	ICW	管理番号	リ-ICW-199			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	木材類	A	03	D	B	3 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2	紙・ウエス類	A	01	W	B	1 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	3	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	4	可燃物その他	A	04	D	B	0.5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	5						m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0179
				2020/4/24
調整後保管日時		2020年5月13日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 10:00	3 m ²			1
	2	1	紙・ウエス類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 10:00	0.5 m ²			1
	3	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 10:00	0.4 m ²			1
	4	1	可燃物その他 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 10:00	0.3 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012909 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月11日		(月)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~4号機 タンク水位計設置(Q'd)									
	発生場所	G5タンクエリア					2020/4/27	2020/4/27	2020/4/27		
	作業主管G	水処理計装設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/4/22	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-68			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	難燃物(エフレックス)	C	04	D	A	5 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m				
	3						m				
	4						m				
	5						m				
	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0198
				2020/4/27
調整後保管日時		2020年5月11日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-163
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	エフレックス(→H)④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/11 10:00	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012909 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月12日		(火)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~4号機 タンク水位計設置(Q'd)									
	発生場所	G5タンクエリア					2020/4/27	2020/4/27	2020/4/27		
	作業主管G	水処理計装設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/4/22	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-68			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	難燃物(エフレックス)	C	04	D	A	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2						m ³					
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0199
				2020/4/27
調整後保管日時		2020年5月12日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月12日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-163	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	エフレックス(→H)④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/12 10:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦	礫	類	·	伐	採	木	管	理	票
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

計上No. 6013803 - 0017

作業主	保管希望日時	2020年5月12日		(火)	9:00		承認		審査		作成		
	作業件名	Cエリアタンク基礎他設置工事および同関連除却工事											
主	発生場所	地下貯水槽 ii 北側資材置場						2020/4/27		2020/4/27		2020/4/27	
	作業主管 G	土木水対策設備グループ				監理員				TEL			
管	元請会社					担当者				TEL			
	線量測定年月日	2020/4/22		測定者		測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-38	
G	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
				①	②	③							
記入欄	1	木材類		A	03	W	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2							m ²					
	3							m ²					
	4							m ²					
	5							m ²					
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2020	—	05	—	0200	
					2020/4/27
調整後保管日時		2020年5月12日			9:00
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2020年5月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$								
	1	1	木材類 ④	2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$			エリアP1(屋外)	2020/5/12 9:00	5 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月12日	(火)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	Cエリアタンク基礎他設置工事および同関連除却工事							
	発生場所	地下貯水槽 ii 北側資材置場			2020/4/27	2020/4/27	2020/4/27		
	作業主管 G	土木水対策設備グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/4/23	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-38		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の 有無	β + γ 線量率
	1	木材類	A 03	W A	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2				m ³				
	3				m ³				
	4				m ³				
	5				m ³				
	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0201
				2020/4/27
調整後保管日時		2020年5月12日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月12日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/12 11:00	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月13日	(水)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託									
	発生場所	測定建屋集積分			2020/4/28	2020/4/28	2020/4/28				
	作業主管G	固体廃棄物グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2020/4/27	測定者		測定器名	β・γ線量測定器	管理番号 F1-ICWBL-136				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の有無				
	1	重汚染保護衣等(難燃物含む)	A	04	D	B	20 m ²	5 μSv/h	90 μSv/h	無	β+γ 線量率
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0215
				2020/4/28
調整後保管日時		2020年5月13日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	重汚染保護衣等(難燃物含む) ⑤	5 μSv/h	20 μSv/h	20 μSv/h	エリアP1(屋外)	2020/5/13 9:50	20 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

作業主管理	保管希望日時	2020年5月15日		(金)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)								
	発生場所	5号機 T/B 2FL 空調機械室					2020/4/30	2020/4/30	2020/4/30	
	作業主管G	1~6号機械設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
線量測定	線量測定年月日	2020/4/28	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-199	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	ゴム類(Vベルト)	C	01	D	A	0.01 m	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無
	2	難燃シート類	C	02	D	B	0.01 m	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無
入欄メモ	3					m				
	4					m				
	5					m				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0219
				2020/4/30
調整後保管日時		2020年5月15日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類(Vベルト) ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/15 9:10	0.01 m			1
	2	1	難燃シート類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/15 9:10	0.01 m			1
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ欄												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	状態		D:乾燥, W:湿気有		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0002

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年5月12日		(火)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	構内排水路清掃業務委託							
	発生場所	1F 構内排水路					2020/5/1	2020/5/1	2020/5/1
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/4/24	測定者		測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-151
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	紙・ウエス類	A 01	W B	5 m ²	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2				m ²				
メ モ	3				m ²				
	4				m ²				
	5				m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0228
				2020/5/1
調整後保管日時		2020年5月12日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/12 8:00	3.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014546 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年5月15日		(金)	9:30		承認	審査	作成							
	作業件名	1F 共用プール除染作業														
	発生場所	共用プール 1FL キヤスク保管エリア						2020/5/7	2020/5/7	2020/4/30						
	作業主管G	3号燃料取り出しPJグループ				監理員	TEL									
	元請会社					担当者	TEL									
メ モ	線量測定年月日	2020/4/28		測定者			測定器名	ICW、ICWBL		管理番号	ICW-181ICWBL-142					
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率				
					①	②		③								
1	可燃物(紙類)			A	01	D	A	2	m	0.01	mSv/h	0.6	mSv/h	β 有	1	mSv/h
2	可燃物(プラスチック類)			A	02	D	A	2	m	0.01	mSv/h	0.6	mSv/h	β 有	1	mSv/h
3	不燃物(金属ガラ類)			B	01	D	A	0.1	m	0.01	mSv/h	0.6	mSv/h	β 有	1	mSv/h
4	不燃物(その他)			B	10	D	A	0.2	m	0.01	mSv/h	0.6	mSv/h	β 有	1	mSv/h
5	難燃物(その他)			C	04	D	A	0.7	m	0.01	mSv/h	0.6	mSv/h	β 有	1	mSv/h
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 6m3コンテナで持ち込み。																

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0256
				2020/5/7
調整後保管日時		2020年5月15日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-02825)	5 μ Sv/h	400 μ Sv/h	400 μ Sv/h	エリアW1	2020/5/15 8:30	6 m ³		ZK-02825	1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ	上記物品は6m3コンテナ1基に収納。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0087

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月15日		(金)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1F2～4号機 タービン建屋滞留水浮上油回収委託(2020)									
	発生場所	1F4号機R/B						2020/5/11	2020/5/11	2020/5/11	
	作業主管G	地下水対策設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/5/8		測定者			測定器名	ICS-1323		管理番号	—
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	ポリ・ビニール類			A 02 D B	2 m	0.03 mSv/h	0.08 mSv/h	無		
	2	可燃物その他			A 04 D B	0.2 m	0.03 mSv/h	0.08 mSv/h	無		
	3	木材			A 03 D B	0.5 m	0.03 mSv/h	0.08 mSv/h	無		
	4	紙・ウエス			A 01 D B	0.5 m	0.03 mSv/h	0.08 mSv/h	無		
	5					m					
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0274
				2020/5/11
調整後保管日時		2020年5月15日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ポリ・ビニール類 ④	2 μSv/h	10 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/15 8:30	1 m			1
	2	1	可燃物その他 ④	2 μSv/h	10 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/15 8:30	0.5 m			1
	3	1	木材 ④	2 μSv/h	7 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/15 8:30	0.5 m			1
	4	1	紙・ウエス ④	2 μSv/h	10 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/15 8:30	0.05 m			1
									m			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0087

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月15日		(金)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F2～4号機 タービン建屋滞留水浮上油回収委託(2020)								
	発生場所	1F4号機R/B						2020/5/11	2020/5/11	
	作業主管G	地下水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/5/8	測定者			測定器名	ICS-1323		管理番号	
								—		
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③						
1	難燃シート	C	02	D	B	1	m	0.03 mSv/h	0.08 mSv/h	無
2	エフレックス類	C	04	D	B	4	m	0.03 mSv/h	0.08 mSv/h	無
3							m			
4							m			
5							m			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0275
				2020/5/11
調整後保管日時		2020年5月15日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2		ICWBL	F1-ICWBL-163
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃シート④	2 μ Sv/h	10 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/5/15 8:30	1 m			1
	2	1	エフレックス類(→H)④	2 μ Sv/h	8 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/5/15 8:30	4 m			2
									m			
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年5月14日		(木)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務(2020年度)								
	発生場所	化学分析棟(GT-27南西)					2020/5/11	2020/5/10	2020/5/10	
	作業主管G	分析評価グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2020/5/7	測定者			測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-160
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	プラスチック・ポリ・ビニル類(ポリ瓶)			A 02 D A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	紙・ウエス類			A 01 D A	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
3					m ³					
4					m ³					
5					m ³					
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0294
				2020/5/11
調整後保管日時		2020年5月14日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニル類(ポリ瓶) (→H) ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/14 10:10	3 m ³			1
	2	1	紙・ウエス類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/14 10:10	2.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニル類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニル類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニル類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6015501 - 0110

作業主管理	保管希望日時	2020年5月15日		(金)	8:00	承認	審査	作成													
	作業件名	1F メガフロート水処理・除染他業務委託																			
	発生場所	メガフロート					2020/5/12	2020/5/12	2020/5/12												
	作業主管G	1～6号機械設備グループ			監理員		TEL														
	元請会社				担当者		TEL														
線量測定	線量測定年月日	2020/3/25	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-117												
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率											
			①	②	③																
			1	係留ロープ	A						04	D	A	5	m	10	μSv/h	10	μSv/h	無	
			2											m							
3						m															
4						m															
5						m															

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
・フレコンバック収納

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0305
調整後保管日時				2020年5月15日 8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	係留ロープ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/5/15 8:20	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0110

作業主管理	保管希望日時	2020年5月15日		(金)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F メガフロート水処理・除染他業務委託									
	発生場所	メガフロート						2020/5/12	2020/5/12	2020/5/12	
	作業主管G	1～6号機械設備グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
G記入欄	線量測定年月日	2020/3/25		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-117
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率	
		①	②	③							
	1	係留ロープ	A	04	D	A	5 m	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	無	
	2						m				
メ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 ・フレコンバック収納										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0306
				2020/5/13
調整後保管日時		2020年5月15日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	係留ロープ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/15 9:40	5 m			1
									m			
									m			
									m			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有			③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0092

作業主管理	保管希望日時	2020年5月12日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	タンクの減容保管委託(2020)								
	発生場所	定検機材倉庫A棟						2020/5/12	2020/5/12	2020/5/12
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/5/12	測定者			測定器名	F1-ICW,ICWBH		管理番号	188,50
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	フランジタンク側板 (180040)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

線量率測定者・測定方法は放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき選定・実施した。
20ftコンテナに詰込み、保管致します。→AAエリアへ保管

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	05	—	0012
調整後保管日時				2020年5月12日 11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク側板 (180040)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2020/5/12 11:10	21 m ²		180040	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0092

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年5月14日		(木)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	タンクの減容保管委託(2020)								
	発生場所	定検機材倉庫A棟					2020/5/14	2020/5/14	2020/5/14	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2020/5/14	測定者			測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	198,18	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	フランジタンク片底板 (180068)		B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2							m ²			
3							m ²			
4							m ²			
5							m ²			
メモ	線量率測定者・測定方法は放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき選定・実施した。 20ftコンテナに詰込み、保管致します。AAエリアへ保管									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	05	—	0014
				2020/5/14
調整後保管日時		2020年5月14日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片底板 (180068)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2020/5/14 11:00	21 m ²		180068	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。